

DSM, 温室効果ガスの排出削減を金利に連動させる リボルビング・クレジット・ファシリティを締結

健康、栄養、先端材料分野で活発な活動を続けるグローバル企業である Royal DSM（以下「DSM」）は、本日、DSM の温室効果ガス（GHG）の排出削減を金利に連動させる新たな 10 億ユーロのリボルビング・クレジット・ファシリティを締結したことを発表しました。これは、15 行から成る銀行団と取り交わされたもので、2018 年と 2020 年にそれぞれ期限を迎える総額 10 億ユーロの既存の信用枠 2 つと置き換えるものです。

DSM にとって、持続可能性は会社のコアバリューであり、かつ企業としての大きな責任であると同時に、ビジネスの成長を促進する重要な要素です。なかでも、気候変動に対する取り組みは、持続可能性とビジネス全般へのアプローチを支えています。気候変動への取り組みに係る DSM のコミットメントをさらに明確にするため、DSM は、このクレジット・ファシリティの金利を GHG の排出削減実績、具体的には累積的な GHG の効率改善、エネルギー効率指標（EEI）の改善、再生可能エネルギーからの電力利用の増量という 3 つの要素に連動させることとしました。

DSM 社の最高財務責任者（CFO）、ジェラルディン・マチェット（Geraldine Matchett）氏は、次のように述べています。「DSM は、気候変動の改善に資する製品やソリューションを提供することに深くコミットしています。このため、私たちの長期的なパートナー銀行がこのように革新的な金融手法によって私たちをサポートしてくださっていること、そして弊社が行うすべて、すなわちコーポレートファイナンスも含めたすべてに含まれる持続可能性の重要性を重視してくださっていることを、大変喜ばしく思っています。」

この 10 億ユーロのリボルビング・クレジット・ファシリティは、DSM の強力な流動性プロフィールをさらに強化するものであり、一般的な事業への活用が意図されています。ファシリティの期限は 5 年で、さらに 2 年間延長される可能性もあります。DSM の持続可能性に係る取り組みの詳細は、DSM 社 2017 年の統合アニュアルレポートをご覧ください。

本リリースに関するお問合せ先

DSM（株）広報事務局（アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内） 担当：水谷、中里
TEL：03-5575-3221 / e-mail：atsutake@azw.co.jp（水谷）、kaoru@azw.co.jp（中里）

DSM 株式会社 担当：龍、大木
TEL：03-5404-8336 / e-mail：Shintaro.Ryu@dsm.com（龍）、Nahoko.ohki@dsm.com（大木）

<参考資料>

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM 社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオベース素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ 100 億ユーロ、社員数は 25,000 名で、Euronext Amsterdam に上場しています。

詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは 2018 年 5 月 30 日に DSM 社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。